

2026年10月28日

各位

株式会社アオキスーパー

日本女子大学 × アオキスーパー × ミライデザインGX
食品ロス削減に向けた産学連携を開始
～『ハピタベ』の効果測定・検証を実施～

株式会社アオキスーパーは、日本女子大学および株式会社ミライデザインGXと連携し、食品ロス削減と地域貢献活動の取り組み『ハピタベ』の効果測定・検証をスタートいたしました。

今回の連携では、当社が『ハピタベシール』を貼付した商品の購買状況などのデータを提供し、学生がお客様へのアンケート調査を実施。その調査結果をもとに、日本女子大学の小林富雄教授(専門:フードシステム論・マーケティング論)が取り組みの効果を検証しています。

今後は、検証結果を踏まえて『ハピタベ』のさらなる可能性を探るとともに、食品ロスの削減に向けた取り組みの改善につなげ、三者の連携を一層深めてまいります。

■実施内容

《店舗訪問・意見交換》

実施日:2026年9月4日(金)

訪問者:ミライデザインGX・日本女子大学(小林教授・学生)

《お客様アンケート調査》

実施日:2026年10月5日(月)・9日(金)

実施店:4店舗

実施者:ミライデザインGX・日本女子大学(学生)



ミライデザインGX



【[日本女子大学](#)】

理 念:三綱領『信念徹底』『自発創生』『共同奉仕』

所在地:東京都文京区目白台 2－8－1

学科名:家政経済学科(※)

※2027年4月より『家政経済学科』を前身として『経済学部』を開設

【[株式会社ミライデザインGX](#)】

消費期限・賞味期限の近いものから購入する食品のてまえどり促進サービス『ハピタベ』を提供

現在、全国13府県12社、約100店舗のスーパーマーケットが参加

【[ハピタベ](#)】

『ハピタベ』とは『ハピネス(幸せ)』と『食べる』の造語で、消費期限・賞味期限が近い商品に『ハピタベシール』を貼り、お客様に優先的にご購入していただき、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を救う取り組みで、『ガチャコース』『寄付コース』のどちらかを選んでご参加いただけます。

関連リンク：[『あいちエコアクション・ポイント』と連携スタート！](#)

[2026 愛知環境賞『優秀賞』受賞](#)

《ガチャコース》

専用台紙に『ハピタベシール』を10枚貼っていただくと、台紙1枚につき1回、お菓子等が必ず当たるガチャを回すことができます。

《寄付コース》

専用台紙に『ハピタベシール』を10枚貼って寄付箱へ投函するか、店頭に掲示してあるポスターにシールを貼っていただくことで、シール1枚につき1円を当社が『[愛知県子どもが輝く未来基金](#)』へ寄付いたします。

関連リンク：[【24.2.14】『愛知県子どもが輝く未来基金』への寄付のご報告](#)

[【25.2.13】『愛知県子どもが輝く未来基金』への寄付のご報告](#)

[【26.8.19】『愛知県子どもが輝く未来基金』への寄付のご報告](#)

以上